

トレーナー・トレーニング

グループ・ファシリテーターとしての態度と技能を学ぶ

担当者	中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科 教授） 楠本和彦（南山大学人文学部心理人間学科 教授）
概要	Tグループを経験された方が、非構成のグループにおけるグループ・ファシリテーンを学ぶためのトレーニングです。 学校や企業、看護や介護、ボランティア活動や地域活動など、社会生活は様々な人間関係によって成り立っています。しかし、相互の率直で正直なコミュニケーションの妨げになる懸念や不信頼の存在によって、本来の力を発揮することができないこともしばしば起こっています。これらの不信頼の風土を信頼の風土に変革することができたら、私たちの世界はもっと豊かなものになるでしょう。 このトレーニングでは、グループ内の人間関係に働きかけて、ひとりひとりが尊重され、プロセスから学び、相互の信頼関係を形成していくためのファシリテーションのあり方を学びます。 対人関係やグループプロセスへの働きかけを体験する場としてTグループを想定した状況の中で、参加者が交代でファシリテーター役を務めたり、観察者としてグループプロセスについてフィードバックしたりしながら、ファシリテーターとしての観察と介入のスキルを磨きます。同時に、全体会において、小講義、チェックリスト、ケーススタディ、ディスカッションなどを通して、グループへの働きかけについて学んでいきます。 期待される成果は ・組織や学級運営に役立つグループプロセスを観察・診断するスキルを習得できます。 ・学習者を尊重しながら体験過程を促進する、効果的な言葉かけや働きかけを学ぶことができます。 ・カウンセリングなどの基本となる「受容」「共感的理解」「自己一致」や「人間尊重の姿勢」などを、グループの中での自分自身の生きた体験を通して点検できます。 ・自分自身のかかわり方や働きかけの問題点や可能性を探ることができます。 気づいたこと・学んだこと・楽しんだこと（参加者アンケートより） ・ラボラトリー方式の体験学習のペースとなるような考え方について、トレーナーとしての関わり方を学べたことは意味がある。 ・人に真剣に関わること、正直であろうとすること、そのことによってお互いがより理解しあえる。「信頼」というものがとても大切に思えた。など多数のことを学んだ。
日程	2019年7月14日（日）13：00開始～7月18日（木）16：00終了 4泊5日
定員	16名
会場	Hotel & Resorts ISE-SHIMA 〒517-0295 三重県志摩市磯部町の矢字笠取939-6
参加資格	「Tグループ」参加経験のある方
受講料	受講料 73,800円〈税込〉 滞在費 50,280円〈税込〉予定（ツイン利用、宿泊・食事・入湯税含む）※現地徴収
メルマガ講座報告	担当講師 中村 和彦 記 Tグループを修了した方を対象に実施している「トレーナー・トレーニング」は、本センターでは隔年で開催しています。今年は開催する年度で、2019年7月14日（日）～18日（木）の4泊5日で、ホテル&リゾート伊勢志摩で実施しました。参加者は15名、担当者は楠本さんと私でした。 参加者の皆さんは2つのグループに分かれ、8回のトレーナー・トレーニング・セッション（トレーナー、オブザーバー、メンバーを交代で担当するTグループ・セッション）が行われました。他にも6回の全体会が実施されました。毎回、工夫しながら新しいチャレンジをしていますが、今回のチャレンジは、2日目に新しい全体会を行ったこと、参加者の方にご担当いただく「朝のつどい」を実施したことです。 4日目の夜には、伊勢志摩で行う「トレーナー・トレーニング」恒例の、ホテルのソムリエ木下さんによる「ワインのタペ」（フレンチとワインのペアリングを楽しむ夕食）も行われ、美味しく楽しいひと時を過ごしました。講座も食事も充実した5日間となりました。 ところで、最終日の夕方、参加者の皆さんにご帰宅いただく際、三重県では強い雨が降り、近鉄の特に大阪方面の運行ダイヤが乱れたとのこと、5日間の講座を終えてお疲れのところ、大変なご帰宅になったと思います。「トレーナー・トレーニング」の合宿講座が終わって2週間ほどが経ち、講座中に私たちが取り組んだ、プロセスを観察し、気づき、働きかけることについての学びが日常の中で活かされていることを祈っています。